

出雲神話は何を
生み出してきたのか

2025

出雲神話 フォーラム

— 出雲が生み出したもの —

無料

要事前申込

2025 **3.16** 日 13:00~16:30(開場12:30)
島根県立美術館ホール

お問い合わせ

島根国際交流委員会 TEL:0852-67-6244

Eメール info@matsue-works.biz

※お問い合わせはできるだけメールにてお願いします。

お申込み方法

QRコードを読み込むか、下記アドレスからお申し込みください。

<https://forms.gle/pkoAU4cayMrNexV66>

FAXの場合はチラシ裏面の申込用紙に記入の上、お送りください。

※先着順で定員になり次第締め切ります。

お申込みフォーム



主催：島根国際交流委員会

共催：東京大学先端科学技術研究センター創発戦略研究オープンラボ(ROLES)

後援：島根県教育委員会、公益財団法人 東芝国際交流財団、公益信託島根文化ファンド助成事業、山陰中央新報社

2025 出雲神話 フォーラム

— 出雲が生み出したもの —

第1部 島根県立大学山村ゼミ研究発表

13:10～

『アートで表現する稲田姫』(仮)

創作石見神楽『稲田姫』上演 温泉津舞子連中

第2部

14:15～

ドキュメンタリー映画上映『永遠を建てる—出雲大社カミとヒトの風景へ』

パネルディスカッション『出雲が生み出したもの—文学、建築、アート、写真、芸能』

パネラー 平藤喜久子

(敬称略) (國學院大學神道文化部 教授)

Alan Cummings

(ロンドン大学 准教授)

大杉浩司

(岡本太郎記念館 客員研究員、キュレーター)

港 千尋

(多摩美術大学情報デザイン学科教授、写真家)

Kio Griffith

(Visual Sound Artist)

小泉 凡

(小泉八雲記念館 館長)

ファシリテーター 池松辰男 (島根大学教育学部 講師)

パネラープロフィール



平藤 喜久子

國學院大學神道文化学部教授・日本文化研究所所長。学習院大学大学院修了。博士(日本語日本文学)。専門は神話学。著書に、『神話学と日本の神々』(弘文堂)、『神話でたどる日本の神々』、『神社ってどんなところ?』(ちくまプリマー新書)など。NHK Eテレ「趣味どきっ!」の「ニッポン神社めぐり」でも講師を務めた。



港 千尋

1960年、神奈川県生まれ。写真家、映像人類学。多摩美術大学情報デザイン学科教授。早稲田大学在学中に南アメリカ各国を移動しながら写真を始め、卒業後にパリを拠点に写真家として活躍。1989年に起きた東欧の革命取材の中で群衆とイメージについて考察を開始し、写真とテキストを組み合わせた独自のスタイルを作り上げる。



Alan Cummings

ロンドン大学東洋アフリカ研究学院(SOAS)東アジア言語文化学科准教授。専門は日本古典芸能(特に歌舞伎)とその教育。著書に『Haiku: Love』(俳句:恋愛)(British Museum Press、2013年)など。



Kio Griffith

ヴィジュアル・サウンド・アーティスト、キュレーター、デザイナー、ライター。多摩美術大学客員教授。アメリカと日本を主な拠点とし、活動する。あいちトリエンナーレ2016に参加。多摩美術大学客員教授、カリフォルニア大学サンタバーバラ校非常勤講師。



大杉浩司 (おおすぎひろし)

キュレーター、岡本太郎記念館客員研究員。1960年広島県生まれ。多摩美術大学大学院美術研究科修了。川崎市岡本太郎美術館の設立準備から学芸員として勤務し、川崎市民ミュージアム学芸員、岡本太郎記念館主任研究員を経て現職。著書「岡本太郎にであう旅」(小学館)



小泉 凡

1961年東京生まれ。小泉八雲記念館館長・焼津小泉八雲記念館名誉館長・島根県立大学短期大学部名誉教授。2023年1月、アカデミア賞(文化・社会部門)を受賞。小泉八雲の曾孫。島根県立大学で教鞭をとりつつ、妖怪、怪談を切り口に、文化資源を発掘し観光・文化創造に活かす実践研究や、小泉八雲の「オープン・マインド」を社会に活かすプロジェクトを世界のゆかりの地で展開する。

出雲神話フォーラム2025 参加申込書

お名前	
住所	〒
電話番号	
メールアドレス	
同伴者名	

FAX 0852-67-6244 (島根国際交流委員会)までFAXでお申し込みください。